

一級自動車工学科・自動車整備科			2026年度 授業計画			
時期	2年C巡	単元	学科	教科名	自動車工学2C	
科目	自動車工学	教科書等 持参品	日産資格テキスト (TS3級)		発行日	
総時限	11時限		科目別問題		教科 担当	
総時間	17.6時間		クロームブック			北岡/石田
単位数	1					吉田/中川
<b>1. 実務経験のある教員による授業科目 該当</b>						
自動車整備士として、自動車整備全般の実務経験がある教員により自動車整備の実践的な知識について指導する。						
<b>2. 教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)</b>						
①日産資格制度の内容をもとにTS3級の知識を身に着ける						
<b>3. 授業の到達目標 (何を理解し何が出来るようになるのか)</b>						
①自動車装置の基本的な構造、機能、動作を理解している。						
②基本的なお客さま対応を理解している。						
③整備結果説明、次回入庫アドバイスの留意点を理解している。						
④NIMの概要を理解している。						
<b>4. 学習評価 (期末試験での主な試験項目)</b>						
1) 履修試験での学習評価 筆記試験 100点にて評価する。 整備科、国際科 60点以上で合格、工学科 70点以上で合格。						
2) 出題試験項目						
①TS3級試験に準じたもの						
<b>5. 準備学習</b>						
事前に一年A、B巡エンジン構造Iの内容を確認し、ガソリンエンジンの性能、燃焼、バルブタイミング等、ガソリンエンジンの本体構造、潤滑装置、冷却装置の復習 次回の授業内容範囲を予習して、テキストを読んでおき、授業内容や質問事項等を学習する。						
<b>6. 学修時間と単位</b>						
本科目は、1単位あたり45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としている。 1単位の修得に必要な学修時間の目安は、15～30時間の授業および授業時間外学修(予習・復習など)30～15時間である。						

